

◆ 仕事概要

府の水産技術職員は、生産技術の研究開発や技術普及などを通じて現場に密接に関わるほか、水産資源管理などの漁業制度運営、水産行政にかかる政策企画の立案など、様々な立場で京都府の水産業をサポートしています。

◆ 主な配属先

本庁（水産課）、京都府水産事務所、農林水産技術センター海洋センターなど

◆ 京都府の「水産」職の特色

京都府は漁業生産量が少ないため、水産業にかかる行政組織は小さいですが、「海の民学舎」による漁業者育成やとり貝の養殖技術開発、ズワイガニの資源管理など、全国に先駆けて行った取り組みがたくさんあります。小さいが故に、若いあなたのアイデアや意見が取り入れられ、新しい施策や研究に繋がるが多いと思います。是非、京都府で自分の力を試してみてください。



ズワイガニの甲幅測定（平安丸）

海洋調査

京都の海を調べる！

調査船「平安丸」を用い、ズワイガニなどの水産資源の調査や沖合の水温、塩分、潮の流れなどのモニタリングを行っています。また、潜水によるアワビや海藻などの調査も行っており、漁業者が水産資源を持続的かつ最大限に利用できるような研究を行っています。

また、天然資源に左右されない養殖の研究も進めており、丹後とり貝や岩ガキなどの生産技術開発を行っています。さらに、定置網に被害を及ぼす台風などによる急な潮の流れや、貝毒の研究など、漁業の自然リスクを軽減するような取り組みも行っています。



ナマコ資源管理成果発表会

水産業普及指導

京都の漁業者を育てる！

水産業普及指導員として、漁業者に新しい技術の指導を行います。最近では、単なる漁業技術の指導だけでなく、ドローンによる定置網や養殖漁場の状況把握、ユビキタス魚探（定置網の中の魚の様子や潮の流れを陸上で把握できる）の導入など、いわゆるスマート水産業についての技術指導も行っています。

また、「海の民学舎」として、漁業協同組合や沿海市町と協同で、漁業の担い手を育成するための、実習中心の実践的な学校を運営しています。

京都府人事委員会事務局総務任用課

〒602-8570 京都市上京区下立売通新町西入藪ノ内町
TEL 075-414-5648（採用インフォメーションダイヤル）

LINE、メールマガジンも配信

試験や説明会などの最新情報をお届け
LINEアカウント名「京都府人事委員会事務局」
LINE ID「@cz19155m」

